

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 4年 2月 14日

事業所名 発達支援ルームつむぎPIUS

保護者等数(児童数)23人 回収数 19人 割合 82%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いい え	わからない		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	7	0	2	広いスペースが確保されている。	利用児童が多い日の学習室の有効な活用を考えていきたい。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0	2		保育士、作業療法士、児童指導員等配置している。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	0	0	6		現在、車椅子の利用児は在籍していない。段差は極力なくしている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18	0	0	1		毎月振り返りを行い、計画に取り入れている。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	16	2	0	1		プログラムを組む時に公共の施設などの情報を確認している。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	4	3	4		計画をしていたがコロナ拡大のため、中止を余技なくされた。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0		契約時に説明を行なっている。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1	0	0		面談時や送迎時に行っている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	0	0	1		面談時や送迎時に行っている。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	0	0	4		保護者会の案内を出したが、コロナ禍で参加者が少なかった。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	0	0	1		全職員で共有し問題が迅速に解決するように取り組んでいる。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	0	0	1		リムや送迎時に情報の共有や伝達方法などを考慮している。
	13	定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1	0	1		毎月行事予定や3ヶ月に1回活動の写真や振り返りや各人の目標達成状況などを配付している。
14	個人情報に十分注意しているか	17	1	0	1		写真掲示などの同意書や外部への流出しないように配慮している。	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	1	0	1		感染症対策などの研修やプラス滞在時の避難箇所の地図や防災ハンドブックなどを配付している。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	2		毎月定期的な各避難訓練を実施し、非常持ち出しの点検を行っている。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	16	3	0	0		楽しんで頂けるように考えていきたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	18	1	0	0		全利用者の方が満足出来る支援を考えていきたい。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。